



概要

この章は、次の項で構成されています。

- [Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバの概要 \(1 ページ\)](#)
- [サーバソフトウェアの概要 \(2 ページ\)](#)
- [Cisco Integrated Management Controller \(2 ページ\)](#)
- [Cisco IMC ユーザ インターフェイスの概要 \(4 ページ\)](#)

Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバの概要

Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバには、次のモデルがあります。

- Cisco UCS C240 SD M5 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C125 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C220 M5 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C240 M5 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C480 M5 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C220 M4 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C240 M4 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C460 M4 ラックマウント サーバ



(注) どの Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバがこのファームウェア リリースでサポートされているかを判断するには、関連するリリース ノートを参照してください。C シリーズのリリース ノートは、次の URL にあります。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10739/prod_release_notes_list.html

サーバソフトウェアの概要

Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバには、Cisco IMC ファームウェアが付属しています。

Cisco IMC ファームウェア

Cisco IMC は、マザーボードに組み込まれている独立した管理モジュールです。専用の ARM ベースのプロセッサが、メインサーバ CPU とは別に、Cisco IMC ファームウェアを実行します。システムには Cisco IMC ファームウェアの実行バージョンが付属しています。Cisco IMC ファームウェアは更新できますが、初期インストールは必要ではありません。

サーバ OS

Cisco UCS C シリーズ ラック サーバは、Windows、Linux、Oracle などのオペレーティングシステムをサポートします。サポートされているオペレーティングシステムの詳細については、スタンドアロン C シリーズ サーバのハードウェアおよびソフトウェア相互運用性

(http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html) を参照してください。KVM コンソールおよび vMedia を使ってサーバに OS をインストールするために、Cisco IMC を使用できます。



-
- (注) 使用可能な OS のインストール マニュアルには、<http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc> の『Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap』からアクセスできます。
-

Cisco Integrated Management Controller

Cisco IMC は、C シリーズ サーバ用の管理サービスです。Cisco IMC はサーバ内で実行されません。



-
- (注) Cisco IMC 管理サービスは、サーバがスタンドアロンモードで動作している場合にだけ使用されます。C シリーズ サーバが UCS システムに統合されている場合は、UCS Manager を使用してそのサーバを管理する必要があります。UCS Manager の使用方法については、<http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/b-series-doc> の『Cisco UCS B-Series Servers Documentation Roadmap』にリストされた設定ガイドを参照してください。
-

管理インターフェイス

Web ベースの GUI または SSH ベースの CLI または XML ベースの API を使用して、サーバにアクセスし、サーバを設定、管理、モニタできます。ほとんどすべてのタスクは、これらのインターフェイスのいずれでも実行できます。また、一方のインターフェイスで実行されたタス

クの結果は、もう一方のインターフェイスにも表示されます。ただし、次の操作はできません。

- Cisco IMC CLI を呼び出すために Cisco IMC GUI を使用する
- Cisco IMC CLI で呼び出したコマンドを Cisco IMC GUI に表示する
- Cisco IMC GUI から Cisco IMC CLI 出力を生成する

Cisco IMC で実行可能なタスク

Cisco IMC を使用すると次のシャーン管理タスクを実行できます。

- サーバの電源のオン、電源のオフ、電源再投入、リセット、およびシャットダウンを行う
- ロケータ LED を切り替える
- サーバのブート順を設定する
- サーバのプロパティとセンサーを表示する
- リモート プレゼンスを管理する
- ローカル ユーザ アカウントを作成して管理し、Active Directory によるリモート ユーザの認証をイネーブルにする
- NIC プロパティ、IPv4、VLAN、ネットワーク セキュリティなど、ネットワーク関連の設定を行う
- HTTP、SSH、IPMI Over LAN、SNMP などのコミュニケーション サービスを設定する
- 証明書を管理する
- プラットフォーム イベント フィルタを設定する
- Cisco IMC ファームウェアを更新する
- 障害、アラーム、およびサーバのステータスをモニタする
- タイムゾーンを設定しローカル タイムを表示する
- Cisco IMC ファームウェアをインストールしてアクティブにする
- BIOS ファームウェアをインストールしてアクティブにする
- CMC ファームウェアをインストールしてアクティブにする

Cisco IMC を使用すると次のサーバ管理タスクを実行できます。

- リモート プレゼンスを管理する
- ローカル ユーザ アカウントを作成して管理し、Active Directory によるリモート ユーザの認証をイネーブルにする

- NIC プロパティ、IPv4、VLAN、ネットワークセキュリティなど、ネットワーク関連の設定を行う
- HTTP、SSH、IPMI Over LAN、SNMP などのコミュニケーション サービスを設定する
- 証明書を管理する
- プラットフォーム イベント フィルタを設定する
- Cisco IMC ファームウェアを更新する
- 障害、アラーム、およびサーバのステータスをモニタする
- タイムゾーンを設定しローカルタイムを表示する

オペレーティングシステムやアプリケーションのプロビジョニングや管理はできない

Cisco IMC はサーバのプロビジョニングを行うため、サーバのオペレーティングシステムの下に存在します。したがって、サーバでオペレーティングシステムやアプリケーションのプロビジョニングや管理を行うためにこれを使用することはできません。たとえば、次の操作を実行することはできません。

- Windows や Linux などの OS の展開
- OS やアプリケーションなどのソフトウェアに対するパッチの展開
- アンチウイルスソフトウェア、モニタリングエージェント、バックアップクライアントなどのベースソフトウェアコンポーネントのインストール
- データベース、アプリケーションサーバソフトウェア、Webサーバなどのソフトウェアアプリケーションのインストール
- Oracle データベースの再起動、プリンタキューの再起動、または Cisco IMC 以外のユーザーアカウントの処理を含むオペレータ処理の実行
- SAN や NAS ストレージ上の外部ストレージの設定または管理

Cisco IMC ユーザインターフェイスの概要

Cisco IMC ユーザインターフェイスは、Cisco C シリーズサーバの Web ベースの管理インターフェイスです。Web ユーザインターフェイスは、eXtensible Widget Framework (XWT) フレームワークを使ったHTML5を使用して開発されます。ユーザインターフェイスを起動して、次の最小要件を満たしている任意のリモートホストからサーバを管理できます。

- Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Mozilla Firefox 3.0 以降
- Microsoft Windows 7、Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Vista、Apple Mac OS X v10.6、Red Hat Enterprise Linux 5.0 以降のオペレーティングシステム
- Transport Layer Security (TLS) バージョン 1.2



- (注) Cisco IMC へのログインに使用するパスワードを失効した場合やパスワードを忘れた場合は、使用しているサーバの Cisco UCS C シリーズ サーバのインストールおよびサービス ガイドでパスワードの回復手順を参照してください。このガイドは <http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc> の『Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap』から入手できます。

Cisco IMC ホームページ

Cisco IMC GUI に初めてログインすると、次の図のようなユーザ インターフェイスが表示されます。



- (注) リリースごとに機能に影響を与えないユーザ インターフェイスの変更がある場合があります。

The screenshot shows the Cisco IMC GUI interface for a Chassis Summary. The page is divided into several sections:

- Server Properties:**
 - Product Name: UCS C220 M4S
 - Serial Number: FCH1919V0HL
 - PID: UCSC-C220-M4S
 - UUID: 87E9178F-1913-49D4-8DB1-C049A74F0F3D
 - BIOS Version: C220M4.3.0.0.10.1026161022
 - Description:
 - Asset Tag:
- Cisco Integrated Management Controller (Cisco IMC) Information:**
 - Hostname: C220-FCH1919V0HL
 - IP Address: 10.104.236.249
 - MAC Address: 54:A2:74:CC:08:13
 - Firmware Version: 3.0(0.357)
 - Current Time (UTC): Tue Nov 2 23:14:06 2021
 - Local Time: Tue Nov 2 23:14:06 2021 UTC +0000
 - Timezone: UTC
- Chassis Status:**
 - Power State: ● On
 - Overall Server Status: ✔ Good
 - Temperature: ✔ Good
 - Overall DIMM Status: ✔ Good
 - Power Supplies: ✔ Good
 - Fans: ✔ Good
 - Locator LED: ● Off
 - Overall Storage Status: ✔ Good
- Server Utilization:**
 - Overall Utilization (%): N/A
 - CPU Utilization (%): N/A
 - Memory Utilization (%): N/A
 - IO Utilization (%): N/A

[ナビゲーション (Navigation)] ペインと [作業 (Work)] ペイン

Cisco Integrated Management Controller GUI は、画面の左側にある [Navigation] ペインと、画面の右側にある [Work] ペインで構成されます。[ナビゲーション (Navigation)] ペインの [シャーシ (Chassis)]、[コンピューティング (Compute)]、[ネットワーク (Networking)]、[ストレージ (Storage)]、または [管理者 (Admin)] メニューにあるリンクをクリックすると、右側のペインに関連付けられたタブが表示されます。

[Navigation] ペインのヘッダーにはアクション ボタンが表示され、GUI 全体のナビゲーション マップを表示したり、インデックスを表示したり、お気に入りの作業ペインを選択して直接移動したりできます。[Pin] アイコンは、[Work] ペインが表示されたときに [Navigation] ペインがスライドしないようにします。

[Favorite] アイコンは星形のボタンで、アプリケーション内の特定の作業ペインをお気に入りにできます。これを行うには、選択した作業ウィンドウに移動して、[Favorite] アイコンをクリックします。アプリケーションの任意の場所からこの作業ウィンドウに直接アクセスするには、[Favorite] アイコンを再度クリックします。

GUI ヘッダーには、シャーシの全体的なステータスに関する情報およびユーザ ログイン情報が表示されます。

GUIヘッダーの右側に歯車アイコンがあります。歯車アイコンをクリックすると、ドロップダウンに[パスワードの変更 (Change Password)]および[ログアウト (Logout)]オプションがリストされます。[パスワードの変更 (Change Password)]オプションを使用してパスワードを変更できます。



(注) パスワードを変更すると、Cisco IMC からログアウトされます。



(注) [パスワードの変更 (Change Password)]オプションは、admin としてログインしているときには使用できません。読み取り専用の権限をもつ設定済みのユーザのパスワードだけが変更できます。

パスワードを変更すると、Cisco IMC からログアウトされます。

[ログアウト (Logout)]オプションで、Cisco IMC からログアウトできます。

GUIヘッダーには、障害の総数（緑色または赤色で示されます）も表示され、その横に[Bell] アイコンが付いています。ただし、このアイコンをクリックすると、さまざまなコンポーネントの致命的または重大な障害の概要のみが表示されます。すべての障害を表示するには、[すべて表示 (View All)] ボタンをクリックして[障害サマリー (Fault Summary)] ペインを表示させます。



(注) ユーザ インターフェイスのオプションは、サーバによって異なります。

[ナビゲーション (Navigation)] ペインには次のメニューがあります。

- [Chassis] メニュー
- [Compute] メニュー
- [Networking] メニュー
- [Storage] メニュー

- [Admin] メニュー

[Chassis] メニュー

[シャーシ (Chassis)] メニューの各ノードは、[作業 (Work)] ペインに表示されるペインに表示される 1 つ以上のタブ ([サマリー (Summary)] ペインを除く) に続きます。これらのタブからは次の情報へアクセスできます。

[Chassis] メニューのノード名	[作業 (Work)] ペインのタブで提供される情報
要約	サーバプロパティ、シャーシステータス、Cisco Integrated Management Controller (Cisco IMC) 情報、およびサーバ使用率。
Inventory	CPU、メモリ、PCI アダプタ、電源装置、Cisco VIC アダプタ、ネットワークアダプタ、ストレージ、SAS エクスパンダ、および TPM。
Sensor	電源装置、ファン、温度、電圧、電流、LED、およびストレージ。
電源管理	電力制限の構成と電源モニタリング。 (注) このオプションは、Cisco UCS C125 サーバでは使用できません。
Faults and Logs	障害サマリー、障害履歴、システムイベントログ、Cisco IMC ログおよびロギング制御。

[Compute] メニュー

[Compute] メニューにはサーバに関する情報が含まれており、次の情報が [Work] ペインに表示されます。

[Compute] メニューのノード名	[Work] ペインのタブで提供される情報
BIOS	インストールされている BIOS ファームウェアバージョンと BIOS プロファイル構成、サーバのブート順序設定、I/O、サーバ管理、セキュリティ、プロセッサ、メモリ、電源、またはパフォーマンス。
Remote Management	LAN 設定上の KVM、仮想メディア、およびシリアル。

[Compute] メニューのノード名	[Work] ペインのタブで提供される情報
トラブルシューティング	ブートストラッププロセスの録音アクションには、[録音の再生 (Play Recording)] と [録音のダウンロード (Download Recording)] が含まれ、[クラッシュの録音 (Crash Recording)] アクションには、[録音の再生 (Play Recording)]、[録音のキャプチャ (Capture Recording)]、および [録音のダウンロード (Download Recording)] が含まれます。
Power Policies	電源復元ポリシーの設定。
PID カタログ	CPU、メモリ、PCI アダプタ、および HDD の詳細。
セキュアなキー管理	KMIP サーバの詳細、KMIP ルート CA およびクライアント証明書の詳細、KMIP ログインの詳細、KMIP クライアント秘密キーのステータス

[Networking] メニュー

[Networking] メニューの各ノードは、[Work] ペインに表示される 1 つ以上のタブに続きます。これらのタブからは次の情報へアクセスできます。

[Networking] メニューのノード名	[Work] ペインのタブで提供される情報
General	アダプタ カードのプロパティ、ファームウェア、外部イーサネットインターフェイス、設定をエクスポートまたはインポートするアクション、リセットステータス。
External Ethernet Interfaces	ポート、管理速度、MAC アドレス、リンクステートなどの外部イーサネット インターフェイス情報。
vNIC	名前、CDN、MAC アドレス、MTU、個々の vNIC プロパティなどのホストイーサネットインターフェイス情報。
vHBA	名前、WWPN、WWNN、ブート、アップリンク、ポートプロファイル、チャンネル番号、個々の vHBA プロパティなどのホストファイバチャンネルインターフェイス情報。

[Storage] メニュー

[ストレージ (Storage)] メニューの各ノードは、Cisco UCS C シリーズラックマウントサーバにインストールされた LSI MegaRAID コントローラまたはホストバス アダプタ (HBA) に対応します。各ノードは、[Work] ペインに表示される 1 つ以上のタブに続き、インストールされているコントローラに関する情報を提供します。

[Storage] メニューのノード名	[Work] ペインのタブで提供される情報
[コントローラ情報 (Controller Info)]	選択した LSI MegaRAID コントローラまたは HBA に関する一般情報。
[物理ドライブ情報 (Physical Drive Info)]	一般的なドライブ情報、RAID 情報、物理ドライブ情報。
Virtual Drive Info	一般的なドライブ情報、RAID 情報、物理ドライブ情報。
Battery Backup Unit	選択された MegaRAID コントローラのバックアップ バッテリー情報。
Storage Log	ストレージ メッセージ。

[Admin] メニュー

[Admin] メニューの各ノードは、[Work] ペインに表示される 1 つ以上のタブに続きます。これらのタブからは次の情報へアクセスできます。

[Admin] メニューのノード名	[Work] ペインのタブで提供される情報
User Management	ローカルユーザー管理、LDAP、およびセッション管理。
ネットワーキング	ネットワーク、ネットワーク セキュリティ、および NTP 設定。
コミュニケーション サービス	[通信サービス (Communication Services)] タブには、HTTP、SSH、XML API、Redfish のプロパティ、IPMI over LAN のプロパティ、[SNMP] タブには [SNMP のプロパティ (SNMP Properties)]、[ユーザー設定 (User Settings)]、[トラップ接続先 (Trap Destinations)] が含まれ、[メールアラート (Mail Alert)] タブには SMTP のプロパティと SMTP 受信者が含まれます。
セキュリティ管理	証明書の管理とセキュリティ構成。
[Event Management]	プラットフォーム イベント フィルタのリスト
Firmware Management	Cisco IMC および BIOS ファームウェア情報と管理。
ユーティリティ	リモートおよびローカルダウンロードへのテクニカルサポート データ収集のエクスポート、システム設定のインポートおよびエクスポート オプション、NMI ホストへの生成、工場出荷時のデフォルト設定の復元、Cisco IMC バナーの追加または更新、インベントリ データの生成、リモートへのハードインベントリ データのエクスポート、PID カタログのアップロード、セキュアアダプタの更新を有効または無効にします。

[Admin] メニューのノード名	[Work] ペインのタブで提供される情報
デバイス コネクタ	Intersight 管理およびネットワーク設定。

ツールバー

ツールバーは [Work] ペインの上に表示されます。

ボタン名	説明
[更新 (Refresh)]	現在のページを更新します。
Host Power	表示されるドロップダウンメニューから電源オプションを選択します。
Launch KVM	[Launch KVM] ポップアップ ウィンドウを起動します。
ping	[Ping Details] ポップアップ ウィンドウを起動します。
Reboot	Cisco IMC をリブートできます。
[ロケータ LED (Locator LED)]	ロケータ LED をオンまたはオフにできます。

Cisco Integrated Management Controller オンラインヘルプの概要

Cisco Integrated Management Controller (Cisco IMC) ソフトウェアの GUI は、左側にある [ナビゲーション (Navigation)] ペインと右側にある [ワーク (Work)] ペインの 2 つの主要なセクションに分かれています。

このヘルプシステムは、各 Cisco IMC GUI ページと各ダイアログボックスのフィールドについて説明します。

ページのヘルプにアクセスするには、次のいずれかを実行します。

- Cisco IMC GUI の特定のタブで、[ワーク (Work)] ペインの上のツールバーにある [ヘルプ (Help)] アイコンをクリックします。
- ダイアログボックスで、そのダイアログボックスの [Help] ボタンをクリックします。



(注) C シリーズのすべてのマニュアルの一覧については、次の URL から入手できる『Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap』を参照してください。URL: <http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc>

Cisco IMC へのログイン

手順

ステップ 1 Web ブラウザで、Cisco IMC への Web リンクを入力または選択します。

ステップ 2 セキュリティ ダイアログボックスが表示された場合は、次の操作を実行します。

- a) (任意) チェックボックスをオンにして、シスコからのすべてのコンテンツを受け入れます。
- b) [Yes] をクリックして証明書を受け入れ、続行します。

ステップ 3 ログイン ウィンドウで、ユーザ名とパスワードを入力します。

ヒント 未設定のシステムに対する初回ログイン時には、ユーザ名に **admin**、パスワードに **password** を使用します。

Web UI に初めてログインする際、次のようになります。

- Cisco IMC Web UI または CLI でデフォルトの管理者クレデンシャルを変更するまでは、操作を実行できません。
- パスワードの変更ポップアップウィンドウを閉じたりキャンセルしたりすることはできません。UI をタブで開くか、ブラウザ ページを更新すると、ポップアップウィンドウが引き続き表示されます。このポップアップウィンドウは、初期設定のリセット後にログインすると表示されます。
- 新しいパスワードとして単語「password」を選択することはできません。実行するスクリプトでこの制限が問題になる場合は、ユーザ管理オプションに再びログインしてパスワードを password に変更できますが、これに伴うリスクは完全に自分の責任となります。シスコでは推奨していません。

ステップ 4 [Log In] をクリックします。

Cisco IMC からのログアウト

手順

ステップ 1 Cisco IMC の右上にある歯車アイコンをクリックし、ドロップダウンリストから [ログアウト (Log Out)] をクリックします。

ログアウトすると、Cisco IMC のログイン ページに戻ります。

ステップ 2 (任意) 再度ログインするか、Web ブラウザを閉じます。

